

2018年12月20日

平成 30 年度スポーツエールカンパニー・東京都スポーツ推進企業に認定

協和発酵キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮本 昌志、以下「協和発酵キリン」）は、このたび、スポーツ庁による平成 30 年度スポーツエールカンパニー^{注1}に昨年に続き認定されるとともに、4年連続して東京都スポーツ推進企業^{注2}に認定されました。



スポーツエールカンパニーでは「スタンディングワークやウォーキングキャンペーン、ラジオ体操の実施や社内外のスポーツイベントへの積極的参加」、東京都スポーツ推進企業では「健康経営で社員の健康づくりを支援し、スポーツ振興で社会に貢献」をしていることが評価されました。

当社は、従業員の生涯を通じたクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上を図るため、2015年に「協和発酵キリングループ健康宣言」を行いました。その後、具体的な活動指針や目標を策定し、社員向けの健康施策を推進しています。一方、当社は「社会貢献活動基本方針」を2016年に改正し、健康領域に重点を置くことを明記し、卓球・サッカー・テニス・キックベースボールなどのスポーツ振興に積極的に取り組んでいます。

協和発酵キリングループは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。

注1 スポーツエールカンパニー認定制度

スポーツ庁では平成 29 年度から、運動不足である「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、社員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取組を行っている企業を「スポーツエールカンパニー」（英語名称：Sports Yell Company）として認定しています。

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/list/1399048.htm

注2 東京都スポーツ推進企業認定制度

東京都では平成 27 年度から、従業員のスポーツ活動の促進に向けて優れた取組やスポーツ分野における支援を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定しています。

<https://www.sports-tokyo.info/company/2018>